



菜園活動



サロン活動



黒崎祇園山笠



夏まつり



子ども食堂

# 筒井

筒井校区 第一次

ふくしのまちづくり計画



概要版

## ～ボランティア募集～

できる人が、できることをやりながら  
お互いに見守り活動しませんか？



筒井校区社会福祉協議会

〒806-0030 北九州市八幡西区山寺町 6-30 筒井市民センター内

TEL 093-641-3407 FAX 093-644-3687

人をつなぎ 地域を拓く 未来を創る

# 2025

# ▶ 2029

# 基本理念

## 「人をつなぎ 地域を拓き 未来を創る」

筒井校区では、地域共生社会の実現に向けて、子どもから高齢者まで、障害のあるなしに関わらず、誰もが住み慣れたところで安心して生活できるまちにしたいと願い、2025年から2029年までの5カ年に行う4つの基本目標を定めました。

### ◆ 基本目標と取組み ◆

基本目標	人をつなぎ育てる まちづくり	地域の輪（和）と 居場所づくり	歴史を学び 未来へつなぐ	支え愛、助け愛は お隣さんからがまず一歩
方向性	大人の背中を見て、子どもは育ちます。祇園山笠が地域に2つあり、子どもの育成に大きな関わりがあります。皆が楽しく参加できるような地域の行事を皆で考え、子どもから大人まで進んでボランティア活動ができるようなシステムを考えていきます。	赤ちゃんから高齢者まで参加できるサロンを目指し、参加者が、お客様ではなく助け合うサロンを引き続き行っていきます。顔を合わせることで、困りごとの相談や安否確認も出来、子ども食堂も子どもの居場所から、大人も含むみんなの居場所になるようにしていきます。	長崎街道や一宮神社、黒崎祇園山笠の行事など地域には古い歴史があります。若い世代や転入者に、歴史や文化を正しく継承していくことは大事なことです。子どもたちをはじめ地域の方々には、歴史や文化を学ぶ機会を増やしていきます。	見守り活動は、肩ひじ張らずにまずお隣さんから始めませんか。始めの一歩は、声かけから。日常のつながりが、日常生活の困りごとの解決や災害時の安心安全につながる最大のツールになるように活動していきます。
主な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>筒井市民センターだより、講座（社協・まち協・市民センター）</li> <li>筒井あじさいコンサート（まち協）</li> <li>防犯パトロール（まち協）</li> <li>つついふれ愛文化祭（まち協・文化祭実行委員会）</li> <li>筒井市民防災会</li> <li>黒崎祇園山笠（山寺・熊西）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>筒井校区社協連絡調整会議（社協）</li> <li>筒井ふれあいサロン（社協）</li> <li>ウェルクラブ（社協）</li> <li>筒井春まつり（社協）</li> <li>高齢者の見守り活動（社協）</li> <li>元気食堂（ボランティアグループ元気）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>黒崎祇園山笠（熊西・山寺）</li> <li>夏まつり（黒崎第4自治区会）</li> <li>一宮神社の奉仕活動</li> <li>新地大日堂の奉仕活動</li> <li>地域の歴史や文化を学ぶ活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>筒井ふれあいウォーキング大会（まち協）</li> <li>子育て支援（市民センター）</li> <li>熊西保育園との交流</li> <li>元気食堂（ボランティアグループ元気）</li> <li>災害時の助け合い活動</li> </ul>

## 重点実施項目

### ☆地域活動の活性化と次世代との交流 ☆

#### 抱える問題点

若い世代やマンションへの転入者の増加により、高齢化率は減少しました。反面、町内会に加入していない人が増えてきています。そのため、若年層との交流の機会が少なく地域活動への導入が遅れてきています。地域活動への参加を促す工夫が必要になります。

#### 解決のために取り組むこと

様々な世代へ地域の情報を発信できるように、広報活動を強化していきます。また、春まつりなど、子どもや保護者などが参画できる場をつくり、親子で福祉活動やまちづくり協議会や自治会活動に興味を持ってもらえるように取り組みます。

※重点実施項目とは基本目標を達成するために特に力を入れて取り組む内容です